



# 『らくだより』

スパークスの中東地域における情報発信レポート

第86号(2011年3月31日)



## 【「ムバラク政権後」のエジプト】

チュニジアにおけるジャスミン革命をきっかけとして、ムバラク前大統領は2月11日に退陣しました。その後エジプト軍最高評議会が憲法を停止して、暫定的に権限を掌握しています。前大統領の退陣からわずか1ヶ月強の期間しか経過していませんが、3月19日にはエジプトの国民は憲法改正についての国民投票を行いました。

憲法の改正案のドラフトはわずか10日で作成されたと言われてしています。その内容については、ドラフトは公開されていたものの、議論のために設けられた期間はわずか3週間しかありませんでした。そして、投票日前日の時点で、最終案は公開されていませんでした。こうした性急さは、今回の国民投票についての論争の一つのポイントとなりました。

ムバラク政権時代に与党だった国民民主党およびムスリム同胞団は今回の改正案に賛同していました。一方で、民主主義推進派の活動家は、今回の改正案は不十分で、選挙前に憲法が一から書き直されるべきだと主張していました。

公式結果によれば、最終的には77%の投票者が憲法改正に賛成したようです。また、投票率は41%でした。

この結果を受けて、早ければ9月にも議会の選挙が行われるとされています。また、今回の投票結果を受けて、エジプトにおける民主化運動の指導者が、活動家から宗教指導者にシフトしているという指摘も出ています。ムスリム同胞団は今回の投票結果を「エジプトの人民の勝利」と呼び、同胞団が宗教的な影響力を行使したことや、同胞団が今回の投票の勝者と呼ばれることを否定しています。

一方で、今回の改正案に反対の方針だった活動家も、Facebookを通じて「エジプトの政治史における歴史的な出発点とされるべき今回の民主的な投票を受けて、人民の意志と選択を尊重するように」とメッセージを出しているそうです。



本資料は、スパークス・アセット・マネジメントが情報提供のみを目的として作成したものであり、金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。また特定の有価証券の取引を勧誘する目的で提供されるものではありません。スパークス・アセット・マネジメントとその関連会社は、本資料に含まれた数値、情報、意見、その他の記述の正確性、完全性、妥当性等を保証するものではなく、当該数値、情報、意見、その他の記述を使用した、またはこれらに依拠したことに基づく損害、損失または結果についてもなんら補償するものではありません。ここに記載された内容は、資料作成時点のものであり、今後予告することなしに変更されることもあります。また、過去の実績に関する数値等は、将来の結果をお約束するものではありません。この資料の著作権はスパークス・アセット・マネジメントに属し、その目的を問わず書面による承諾を得ることなく引用または複製することを禁じます。



# 『らくだより』

スパークスの中東地域における情報発信レポート



## 【M&Aが増加中】

世界4大会計事務所の一つであるE&Yによれば、2010年は中東・北アフリカ(MENA)におけるM&Aが金額ベースで前年比約65%増えたそうです。件数ベースでは同約14%の増加となりました。特に第4四半期は、同じく金額ベースで前年同期比約212%増となりました。大型案件が多かったようで、2010年のM&Aのうち金額ベースで上位10件のうち5件が第4四半期でした。

今後、中東地域の政治不安を受けて一時的に減少することが見込まれるものの、情勢が安定化すれば、再び案件が増えてくるだろうとE&Yは説明しています。

MENAから域外への投資先としては、金額ベースでイギリスが一番で、次いでブラジルとなりました。一方で域外からMENAへの投資では、金額ベースではアメリカが一番となりました。

## 【カタールの経済成長】

カタールは、今後5年の間に、国や国有企業などによって1,250億ドルを投資する計画を公表しました。今のところカタールでは反体制のデモの動きも見られず、原油価格の上昇や天然ガスの生産の拡大に支えられて、政府による財政支出も拡大される見込みです。

政府の経済アドバイザーの話によれば、今年の経済成長率はとても高くなり、来年はペースは落ちるものの、それでも二桁成長が見込まれるとのことでした。

以前の経済予測では2012年の経済成長は7.1%と予想されていましたが、その予想が立てられた時は原油価格は1バレル86ドルでした。しかし、中東における政情不安の拡大もあり、今では1バレル100ドルを超えています。

カタールは当面好景気に沸きそうです。



本資料は、スパークス・アセット・マネジメントが情報提供のみを目的として作成したものであり、金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。また特定の有価証券の取引を勧誘する目的で提供されるものではありません。スパークス・アセット・マネジメントとその関連会社は、本資料に含まれた数値、情報、意見、その他の記述の正確性、完全性、妥当性等を保証するものではなく、当該数値、情報、意見、その他の記述を使用した、またはこれらに依拠したことに基づく損害、損失または結果についてもなんら補償するものではありません。ここに記載された内容は、資料作成時点のものであり、今後予告することなしに変更されることもあります。また、過去の実績に関する数値等は、将来の結果をお約束するものではありません。この資料の著作権はスパークス・アセット・マネジメントに属し、その目的を問わず書面による承諾を得ることなく引用または複製することを禁じます。



# 『らくだより』

スパークスの中東地域における情報発信レポート



## 【「スパイダーマン」がブルジュ・ハリファに】

数々の高層ビルに素手でよじ登り、スパイダーマンとして知られるフランス人のアラン・ロベールさんが、今回世界一の高層ビルとして知られるブルジュ・ハリファに挑戦しました。

風が強かったため断念するという噂も流れ、一時は集まった人々の間に落胆が広がったそうです。しかし夕方6時10分に最初の第一歩を踏み出しました。その30分後、10回目の「国境なき教育」の年次総会が開始されました。と言うのは、今回の挑戦は、「国境なき教育」の国際会議のために集まった2,000人を超える学生に活気を集めるために行われたのだそうです。

普段は素手で登りますが、今回は当局の指導によりロープなどが用意されました。しかし彼は登頂に成功後に、集まった大衆からの注目や安全のための措置などがプレッシャーになったと語っています。

ブルジュ・ハリファに登る前に「世界で2番目、3番目、4番目に高いビルは既に登っており、残っているのはブルジュ・ハリファだけだ」と語っていたそうですが、次はどこを狙うのでしょうか。

## 【アラブ首長国連邦の航空会社Strataがボーイングと調印】

アラブ首長国連邦の航空会社Strataが、ボーイングが開発している次世代中型ジェット旅客機「ドリームライナー」に部品を供給する契約を結びました。スポイラーとして知られる、揚力を減少させる装置を供給することになります。

この会社はアブダビの政府ファンドであるムバダラが所有しており、ムバダラは今回の契約を「フルサービスを提供するようになるための重要な出来事」としています。

Strataは去年の11月に最初の複合的な飛行機用の装置であるフラップトラックフェアリングをエアバスに供給した若い会社です。

Strataは今後10年間で、翼関連の部品の生産におけるグローバル・プレイヤーになることを計画しています。

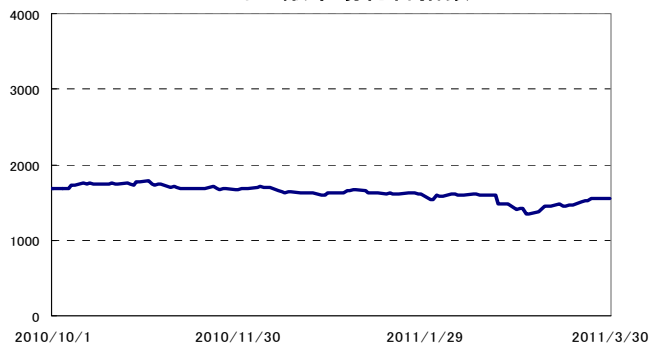


本資料は、スパークス・アセット・マネジメントが情報提供のみを目的として作成したものであり、金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。また特定の有価証券の取引を勧誘する目的で提供されるものではありません。スパークス・アセット・マネジメントとその関連会社は、本資料に含まれた数値、情報、意見、その他の記述の正確性、完全性、妥当性等を保証するものではなく、当該数値、情報、意見、その他の記述を使用した、またはこれらに依拠したことに基づく損害、損失または結果についてもなんら補償するものではありません。ここに記載された内容は、資料作成時点のものであり、今後予告することなしに変更されることもあります。また、過去の実績に関する数値等は、将来の結果をお約束するものではありません。この資料の著作権はスパークス・アセット・マネジメントに属し、その目的を問わず書面による承諾を得ることなく引用または複製することを禁じます。

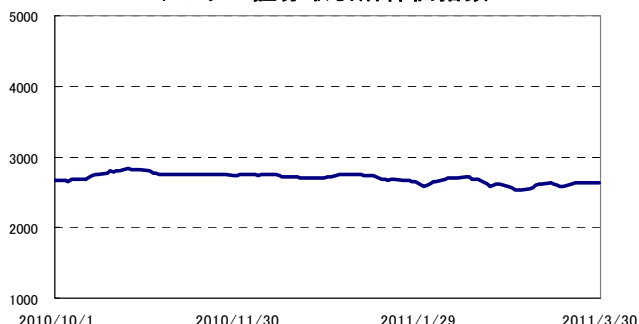


## 【ご参考】 中東(GCC)地域の株価推移 (各市場の直近6ヶ月)

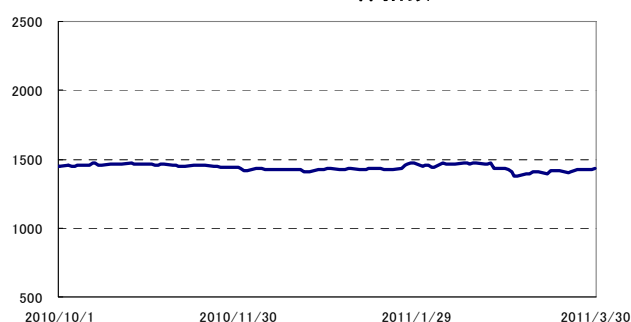
ドバイ金融市場総合指数



アブダビ証券取引所株価指数



バーレーン全株指数



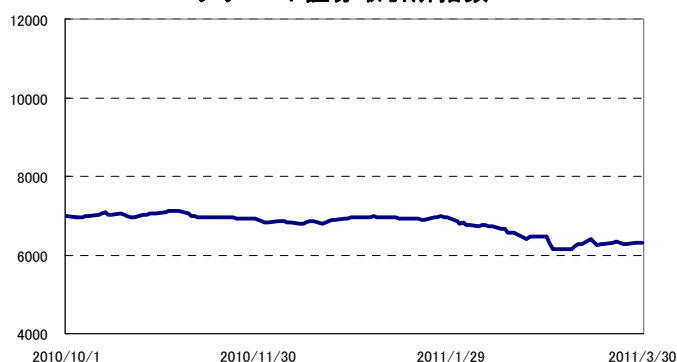
サウジアラビア タダウル全株指数



カタール DSM指数



クウェート証券取引所指数



オマーン マスカットMSM30指数



出所:FACTSET



本資料は、スパークス・アセット・マネジメントが情報提供のみを目的として作成したものであり、金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。また特定の有価証券の取引を勧誘する目的で提供されるものではありません。スパークス・アセット・マネジメントとその関連会社は、本資料に含まれた数値、情報、意見、その他の記述の正確性、完全性、妥当性等を保証するものではなく、当該数値、情報、意見、その他の記述を使用した、またはこれらに依拠したことに基づく損害、損失または結果についてもなんら補償するものではありません。ここに記載された内容は、資料作成時点のものであり、今後予告することなしに変更されることもあります。また、過去の実績に関する数値等は、将来の結果をお約束するものではありません。この資料の著作権はスパークス・アセット・マネジメントに属し、その目的を問わず書面による承諾を得ることなく引用または複製することを禁じます。